

日時：令和7年7月23日（水）10:00～11:00

見学先：JR小松駅、IRいしかわ鉄道小松駅、
駅コンコース（石川県小松市）

主催：移動等円滑化評価会議北陸信越分科会事務局

参加者：移動等円滑化評価会議北陸信越分科会委員、
施設設置管理者 計19名

（主な意見等）

- ・券売機の仕切りが狭く通りにくい箇所がある。
- ・聞こえない人への対応はどのようにしているのか。

→（施設設置管理者）駅係員とは筆談、もしくはタブレットなどで対応可能。係員不在の場合、呼び出しボタンで対応可能。

- ・視覚障害者がホーム階のエレベーターを利用する際、誘導ブロックの敷設があるもの、エレベーターの位置を示す音サインがバリアフリーガイドラインにはないため、見つけにくいという状況が課題。

・自分が何番線にいるかわかるような音声案内が設置されているとよい。

- ・音声案内が付いている箇所を再度確認してほしい。

・みどりの窓口は室内中央に構造柱が設計されているが、それがカウンターに向かう経路の目印・サインになっていて、事業者の工夫が感じられるのが良い。

- ・衝突防止のアイコンが目立ってない印象。子どもが駆け出してきたときに危ない。

